

# 公式記録

平成26年度兵庫県高等学校サッカー新人大会

決勝 【 39 】



(一社)兵庫県サッカー協会  
兵庫県高体連サッカー部

日時	2015年2月1日(日) 13:00 キックオフ				会場	アスパ五色 メイングラウンド														
天候	晴れ	風	弱風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー				状態	良好	試合形式	70分 / 延長 20分 / PK戦有								
運営責任者	辺見 康裕		会場主任	堀口 泰司		記録	田村 孝次 / 石塚 健二		観衆	500人										
主審	堀 善仁		副審1	金淵 佑亮		副審2	麻植 拓海		第4の審判員	浦元 雄一郎										
チーム名	三田学園高校				1	1	2				神戸弘陵学園高校									
					選手番号	PK					選手番号	PK								
					○×先	PK戦					PK戦	先○×								
交代	シュート				選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	シュート				交代			
No.	OUT時間	延後	延前	後半	前半								前半	後半	延前	延後	OUT時間	No.		
	分					高見 英佑	2年	1	GK	GK	1	鈴木 悠太	1年					HT	分	
	分					前田 寛和	2年	4	DF	DF	6	大隅 育志	2年						分	
	分					森本 実言	2年	5	DF	DF	3	山口 翔也	2年		1				分	
	分					青山 京太	1年	26	DF	DF	2	中濱 颯斗	2年						分	
	分					足立 泰	1年	27	DF	DF	5	松岡 耕生	2年						分	
	分			1		佐野 成	2年	6	MF	MF	8	坂口 晃生	2年						分	
	分			2		加藤 航平	2年	7	MF	MF	7	下山 祥志	2年						分	
	分					本堀 幹	1年	16	MF	MF	11	河田 奨平	2年					EXO	分	
	分					西殿 悠太	2年	9	MF	FW	14	入谷 子龍	2年	1	2				分	
75分					*1	吉岡 晟弥	2年	10	FW	FW	9	土井 智之	2年	2		1			分	
	分	1		2		坂井 優太	2年	11	FW	FW	10	ペハラノ ナオキ	2年	3*	1			EXO	分	
	分					瀬尾 光宏	1年	12	GK	GK	12	渡辺 大貴	1年						分	
	分					岡本 慎司	2年	2	DF	FW	17	福留 涉	2年			1		87分	10	
	分					岩井 泰晟	2年	3	DF	FW	22	安達 啓祐	1年						分	
	分					浅堀 直也	2年	22	DF	DF	4	岸本 陸	2年				1*		分	
	分					谷口 公基	2年	24	MF	MF	13	大木 大空	2年						分	
10分						菅村 季樹	1年	20	MF	MF	21	谷後 滉人	1年						分	
	分					中野 恭兵	1年	18	FW	DF	24	原 拓海	1年						分	
	分					橋上 和生	2年	14	FW	DF	16	奥野 尚樹	2年						分	
	分					辰巳 貴裕	2年	17	FW	FW	19	木村 和樹	2年						分	
時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
26分	警	26	青山 京太	反ス	7	0	1	5	1	シュート	6	4	2	1	13	22分	警	10	ペハラノ ナオキ	繰返
67分	警	9	西殿 悠太	ラフ	10	0	1	3	6	GK	3	6	0	1	10	分				
分					3	1	0	2	0	CK	3	4	1	1	9	分				
分					15	1	2	6	6	直接FK	9	8	0	0	17	分				
分					2	1	0	1	0	間接FK	0	0	1	0	1	分				
分					0	0	0	0	0	PK	0	0	0	0	0	分				
[警告事由] 反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去 [退場事由] 不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2																				
得点経過	時間	チーム	No.	得点者	スコア	[得点経過] 略号例:ドリブル~・ゴロのパス→・浮き球○・混戦×・ヘディングH・シュートS														
	17分	神戸弘陵	10	ペハラノ	0-1	中央 クリア 左 14 ○ 中央 10 HS														
	24分	三田	10	吉岡	1-1	右 10 → 中央 11 → 10 S														
	90分	神戸弘陵	4	岸本	1-2	右 14 ○ 左 22 → 中央 4 S														
	分				-															
	分				-															
	分				-															
	分				-															
戦評	戦評者 所属【 加古川北・西脇 】 氏名【 井上・鎌田 】																			
	神戸弘陵4-3-3で⑭入谷と⑨土井を起点に多彩なサイド攻撃を仕掛けてベースを握る。対する三田学園は、4-4-2で⑩吉岡と⑪坂井を中心に縦への速さを活かした攻撃で中央突破を試みる。試合が動いたのは前半17分、弘陵⑭入谷のクロスをも⑩ペハラノがヘディングで押し込み、弘陵が先制する。しかし、三田学園も前半24分に、⑩吉岡と⑪坂井のコンビネーションから中央を突破した⑩吉岡がゴールを決め、同点として前半を終える。後半立ち上がりから弘陵ペースかと思われたが、風上に立ち前半以上に推進力を増して弘陵ゴールに迫る三田学園が主導権を握る展開となる。しかし、弘陵は②中濱を中心に粘り強い守備から得点を許さない。対する三田も、⑤森本を中心として集中力の高い守備から、互いに得点を奪うことが出来ず、延長戦にもつれ込む。互いにシュートチャンスを作るも決めきることが出来ず、PK戦かと思われた終了間際、途中出場の弘陵④岸本が同じく途中出場の②安達の折り返しをゴール前で冷静に押し込み弘陵が勝ち越し、そのまま試合終了となる。両チームともにストロングポイントを活かした好ゲームであった。																			

[備考]